

デュアルモニタ対応フルモーション関節アーム (積み重ね可能)

ARMDUAL30



*実際の製品は写真と異なる場合があります。

FR: Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

DE: Bedienungsanleitung - de.startech.com

ES: Guía del usuario - es.startech.com

NL: Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT: Guia do usuário - pt.startech.com

IT: Guida per l'uso - it.startech.com

本製品の最新情報、技術仕様、サポートについては、www.startech.com/ARMDUAL30をご覧ください。

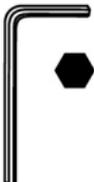
目次

はじめに	1
パッケージ内容	1
製品図	2
技術仕様	3
ARMDUAL30をデスクまたはテーブルに取り付ける	4
デスククランプからグロメットクランプへの取り換え	4
グロメットクランプからデスククランプへの取り換え	5
グロメットマウントでARMDUAL30を取り付ける	6
2-in-1 デスクマウントでARMDUAL30を取り付ける	7
モニターアームを取り付ける	8
モニターを横方向に並べる	8
モニターを縦方向に並べる	9
モニターを取り付ける	13
ケーブルを配線する	14
ARMDUAL30の解体	15
技術サポート	16
保証に関する情報	16

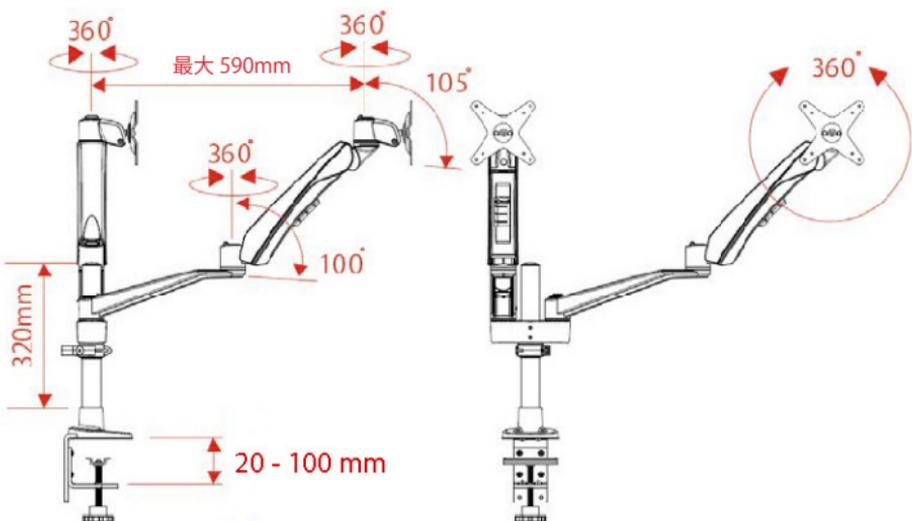
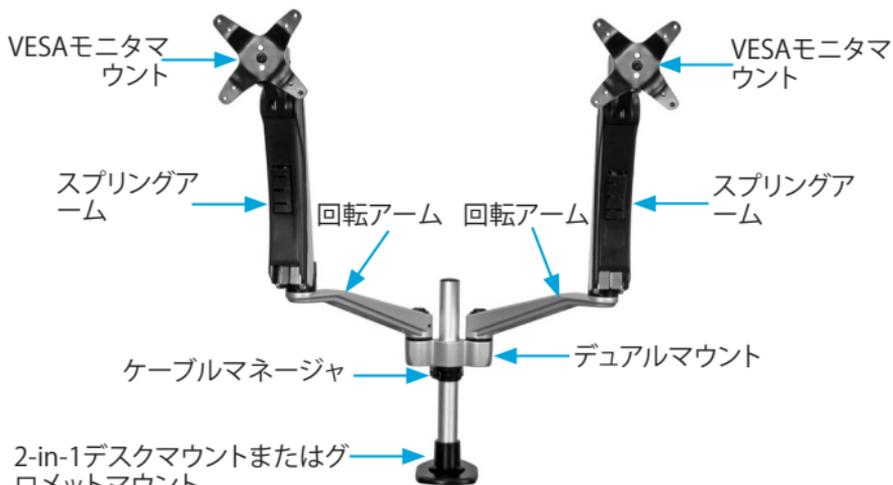
はじめに

ARMDUAL30は全方向に関節を動かせるモニタマウントで、作業に最適なモニタを配置することができます。ARMDUAL30はスナップ&リリース方式を採用しているため、簡単に組み立てカスタマイズすることができます。カスタマイズ方法には次のようなものがあります。マウントアームを水平または垂直に取り付ける。デュアルマウント留め具を使うかマウントアームを直接支柱に取り付ける。スプリングアームや回転アームの位置を変更する。

パッケージの内容

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>1.</p>  <p>2-in-1デスクマウントまたはグロメットマウント
数量:1</p> | <p>2.</p>  <p>M6六角レンチ
キー
数量:2</p> | <p>3.</p>  <p>M3六角レンチ
キー
数量:2</p> | <p>4.</p>  <p>ベースクッション
数量:1</p> |
| <p>5.</p>  <p>スプリングアーム
数量:2</p> | <p>6.</p>  <p>回転アーム
数量:2</p> | <p>7.</p>  <p>VESAモニタマウント
数量:2</p> | <p>8.</p>  <p>つまみネジ
数量:8</p> |
| <p>9.</p>  <p>クイックリリースケーブルマネージャ
数量:2</p> | <p>10.</p>  <p>デュアルマウント
数量:1</p> | <p>11.</p>  <p>ユーザマニュアル
数量:1</p> | |

製品図



技術仕様

動作タイプ	数値
上方向 	160 mm
角度 	100°
ピボット 	360°
回転 	360°
パン 	240°
傾キ 	105°
前後方向 	590 mm
上下方向 	270 mm
耐荷重 	20 kg以下

ARMDUAL30の組み立てには、ARMDUAL30のデスクまたはテーブルへの取り付け、モニターアームの取り付け、モニタの取り付け、モニターケーブルの配線、の4つの作業が必要です。

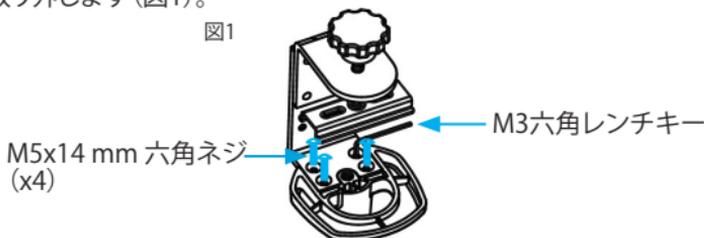
ARMDUAL30をデスクまたはテーブルに取り付ける

ARMDUAL30のデスクマウントは予め組み立てられた状態で届きます。

デスククランプからグロメットクランプへの取り換え

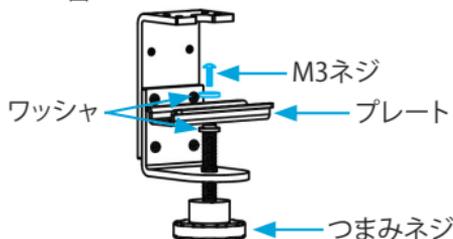
1. 2-in-1デスクマウント(1)を裏返して、支柱を下に向けます。M3六角レンチキー(3)1本を使って、デスククランプに支柱のベースを固定しているM5x14 mm六角ネジ4本を取り外します(図1)。

図1



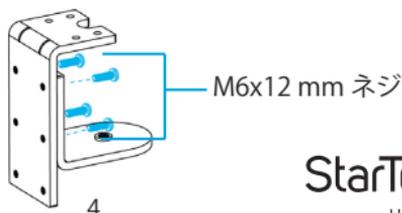
2. プラスドライバー(非付属品)を使ってデスクマウント上のプレートからM3プラスネジを取り外します(図2)。
3. デスクマウントの底部からプレート、ワッシャ2個、つまみネジを取り外します(図2)。

図2



4. プラスドライバー(非付属品)を使ってデスクマウントのパーツ2つを固定しているM6x12 mmネジ4本を取り外します(図3)。

図3



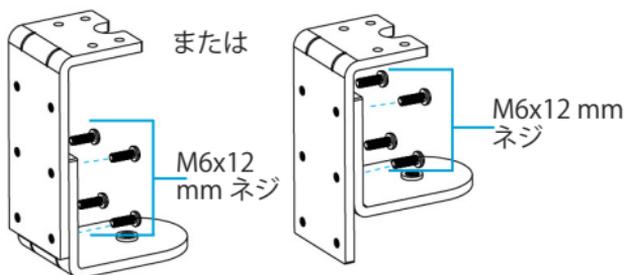
グロメットクランプからデスククランプへの取り換え

ARMDUAL30のデスクマウントは予め組み立てられた状態で届きます。グロメットマウントで組み立てた後にデスクマウントに戻したい場合は、ARMDUAL30をグロメットマウントに換えた時に外したネジとパーツを使う必要があります。

1. プラスドライバー（非付属品）を使ってM6x12 mmネジ4本をデスクマウント（1）のパーツ2つに通します（図4）。

注意：デスクまたはテーブルの高さに合わせて、デスクマウントの上部の4つの穴か下部の4つの穴を使います。

図4



2. つまみネジをデスクマウントの穴に通します（図5）。

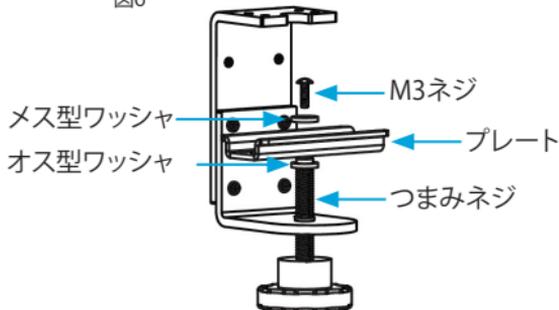
図5



3. オス型ワッシャをつまみネジの上に配置します。

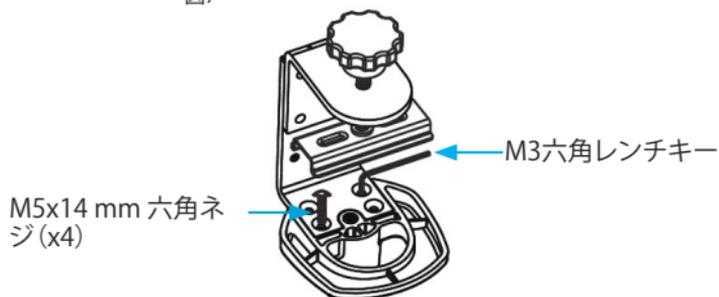
4. M3プラスネジをメス型ラウンドワッシャ、プレート、つまみネジ上のオス型ワッシャに通します（図6）。

図6



5. 2-in-1デスクマウントを裏返し、M3六角レンチキー(3)1本を使ってM5x14 mm六角ネジ4本をデスクマウントとマウントベースに通します(図7)。

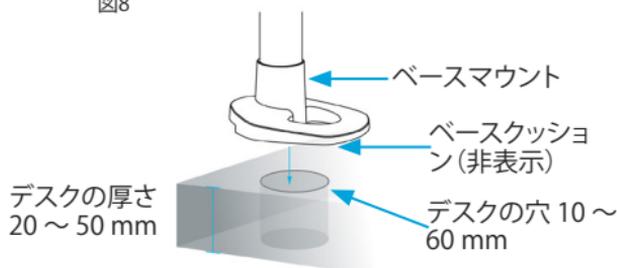
図7



グルメットマウントでARMDUAL30を取り付ける

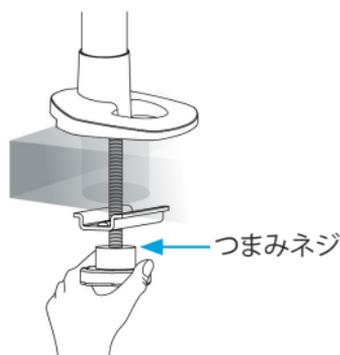
1. ベースクッション(4)からプラスチックを取り外し、ベースマウント底部に取り付けます。ベースマウントの穴と対応するベースクッションの穴を揃えます。
2. ベースマウントをグルメットの穴の上に配置します(図8)。

図8



3. つまみネジをデスクまたはテーブルのグルメット用穴とベースマウント上の支柱に通します。
4. つまみネジを時計回りに回して締めます(図9)。

図9

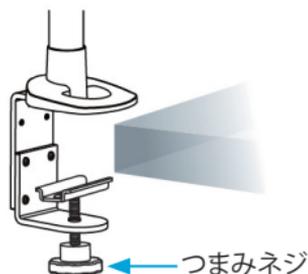


2-in-1 デスクマウントでARMDUAL30を取り付ける

1. ベースクッション(4)からプラスチックを取り外し、ベースマウント底部に取り付けます。ベースマウントの穴と対応するベースクッションの穴を揃えます。
2. デスクまたはテーブルの厚さになるまでデスクマウントのつまみネジ(1)を反時計回りに回します(図10)。

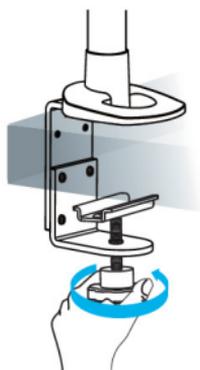
注意: デスクマウントは厚さ20 mm ~ 100 mmのデスクまたはテーブルに対応しています。

図10



3. デスクマウントをデスクまたはテーブルの端に沿ってスライドさせます。
4. つまみネジを時計回りに回して締めます(図11)。

図11



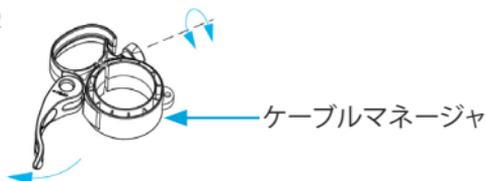
モニタアームを取り付ける

モニタを横方向に並べる

注意: モニタを同じ高さで横に並べたい場合は、デュアルマウントを使ってモニタアームを取り付けます。デュアルマウントを使用すると、2枚のモニタ間に約5 cmの空間ができます。

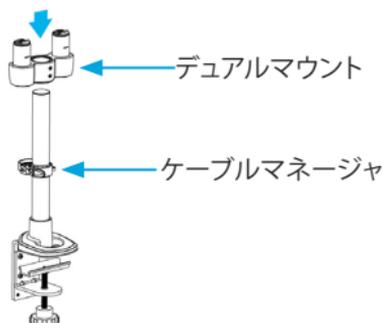
1. ケーブルマネージャ (9) のテンションを緩めるには、レバーを引いてつまみを反時計回りに回します (図12)。

図12



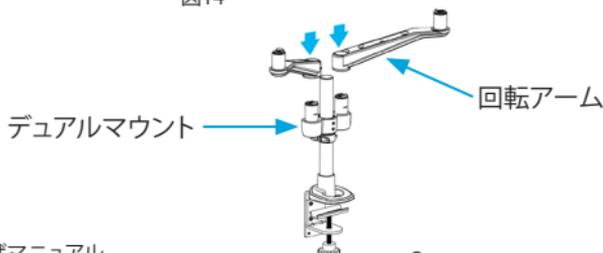
2. ケーブルマネージャのひとつをモニタアームを取り付けたい高さまで支柱に沿ってスライドさせます。
3. レバーを押して閉じ、ケーブルマネージャが支柱を上下に動かないようにつまみを時計回りに回して締めます。
4. デュアルマウント (10) をケーブルマネージャに当たるまで支柱の下方へスライドさせます (図13)。

図13



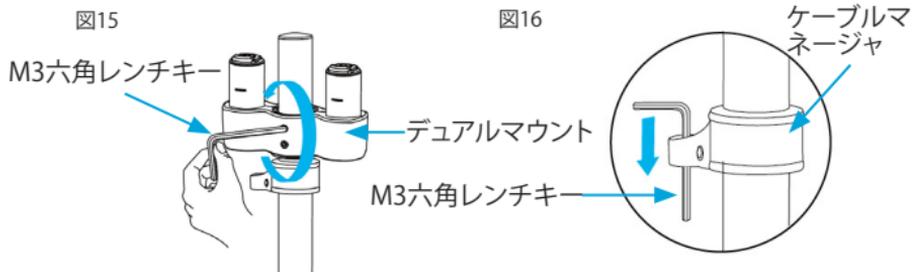
5. 回転アーム (6) をデュアルマウントに取り付けます (図14)。

図14



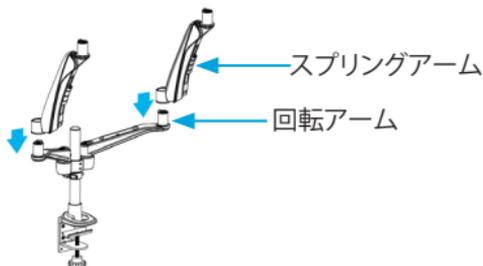
6. 必要なら、M3六角レンチキー(3)でデュアルマウントの締め付けを調節し、回転アームの回転テンションを増減させます(図15)。

ヒント: M3六角レンチキーを使用していない時は、失くさないようにケーブルマネージャのホルダーに通しておきます(図16)。



7. スプリングアーム(5)を回転アームに取り付けます(図17)。

図17



モニタを縦方向に並べる

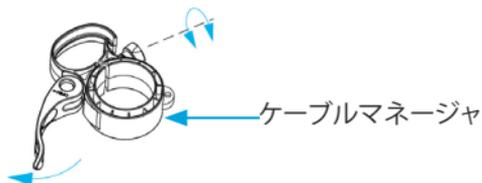
モニタを縦方向に並べられるようにARMDUAL30を組み立てる方法は2つあります。

- デュアルマウントを使わずにモニターアームを取り付ける。
- デュアルマウントを使ってモニターアームを取り付け、回転アームの下にスプリングアームを組み立てる。

警告!モニターアームは2つ以上取り付けないでください。ARMDUAL30は横方向に2つ(スプリングアームまたは回転アーム)までしか対応していません。

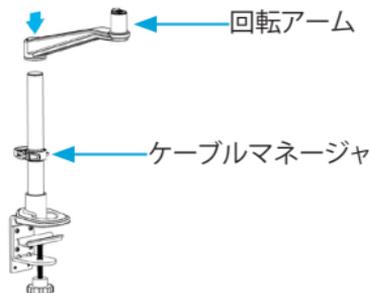
デュアルマウントを使わずにモニターアームを取り付ける

1. ケーブルマネージャ(9)のテンションを緩めるには、レバーを引いてつまみを反時計回りに回します(図18)。



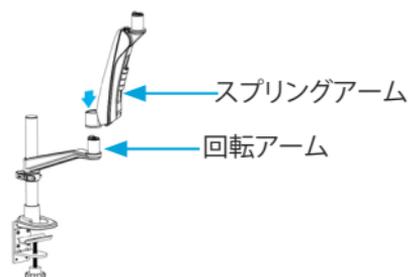
2. ケーブルマネージャのひとつをモニターアームを取り付けたい高さまで支柱に沿ってスライドさせます。
3. 回転アーム(6)のひとつをケーブルマネージャに当たるまで支柱の下方向へスライドさせます(図19)。

図19



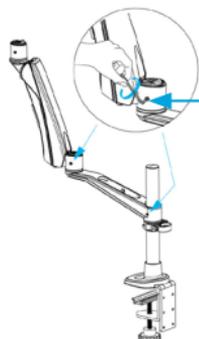
4. ふとつ目のケーブルマネージャをひとつめの回転アームに当たるまで支柱の下方向へスライドさせます。
5. ふたつ目の回転アームをふたつ目のケーブルマネージャに当たるまで支柱の下方向へスライドさせます。
6. スプリングアーム(5)を回転アームに取り付けます(図20)。

図20



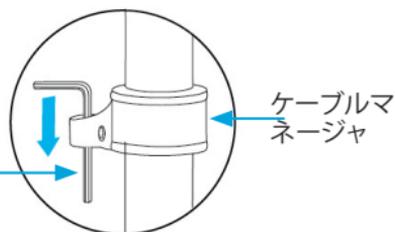
7. 必要なら、M3六角レンチキー(3)でアームの回転テンションを増減させます(図21)。

ヒント: M3六角レンチキーを使用していない時は、失くさないようにケーブルマネージャのホルダーに通しておきます(図22)。



M3六角レンチキー

M3六角レンチキー



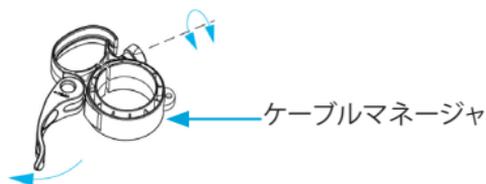
ケーブルマネージャ

デュアルマウントを使ってモニターアームを取り付ける

ARMDUAL30は、モニターアームの組み立て順を変えたり、回転アームまたはスプリングアームだけを使ってカスタマイズすることができます。また、モニターアームの構成をアームごとに変えることもできます。

1. ケーブルマネージャ (9) のテンションを緩めるには、レバーを引いてつまみを反時計回りに回します (図23)。

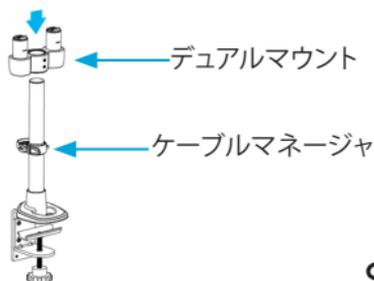
図23



ケーブルマネージャ

2. ケーブルマネージャのひとつをモニターアームを取り付けたい高さまで支柱に沿ってスライドさせます。
3. レバーを押して閉じ、ケーブルマネージャが支柱を上下に動かないようにつまみを時計回りに回して締めます。
4. デュアルマウント (10) をケーブルマネージャに当たるまで支柱の下方へスライドさせます (図24)。

図24

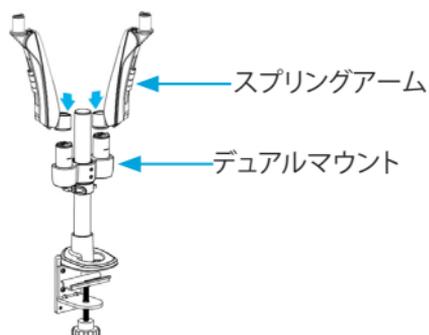


デュアルマウント

ケーブルマネージャ

5. スプリングアーム(5)をデュアルマウントに取り付けます(図25)。

図25



6. 必要なら、M3六角レンチキー(3)でデュアルマウントの締め付けを調節し、回転テンションを増減させます(図26)。

ヒント: M3六角レンチキーを使用していない時は、失くさないようにケーブルマネージャのホルダーに通しておきます(図27)。

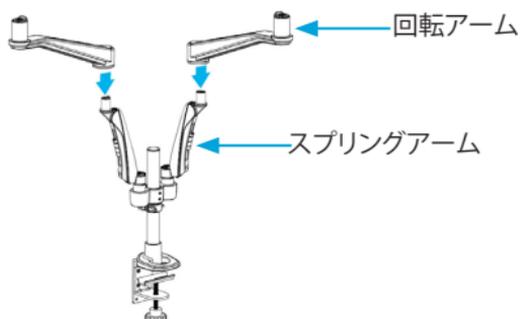
図26

図27



7. 回転アーム(6)をスプリングアームに取り付けます(図28)。

図28



モニタを取り付ける

モニタを横に並べる場合の推奨最大モニタサイズは30インチです。

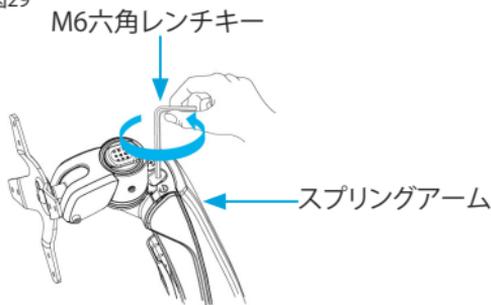
警告!各スプリングアームのテンションは、工場出荷時に2.5 ~ 4.5 kgのモニタ重量に耐えられるように設定されています。2.5 kg以下または4.5 kg以上のモニタを取り付ける場合は、モニタマウントを調節する必要があります。

1. 2.5 kg以下または4.5 kg以上のモニタを取り付ける場合は、次の手順のどちらかを実行してください。

- ・ モニタマウントの耐荷重を減らすため、M6 六角レンチキー (2) を使ってスプリングアーム (5) のネジを時計回りに回します。
- ・ モニタマウントの耐荷重を増やすため、M6 六角レンチキー (2) を使ってスプリングアーム (5) のネジを反時計回りに回します (図29)。

ヒント:スプリングアームにはM6 六角レンチキーの回転方向を示すプラス記号とマイナス記号が記されています。

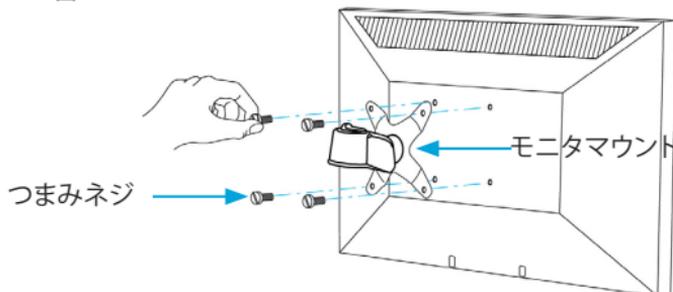
図29



2. 4本つまみネジ (8) をVESAモニタマウント (7) の穴と取り付けるモニタの背面に通します (図30)。

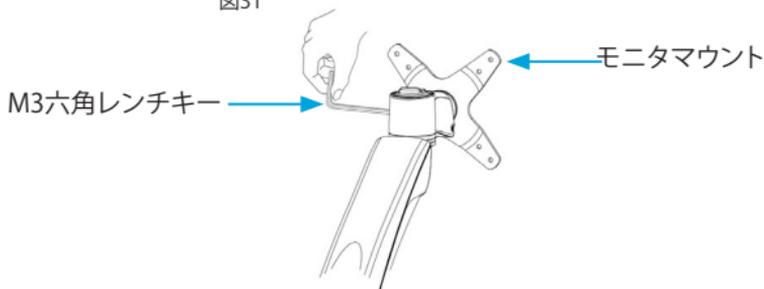
警告! モニタマウントをモニタに取り付ける際に、傷を付けないように注意してください。

図30



3. モニタを追加する場合は手順2を繰り返します。
4. モニタが安定しない、または動きが固い場合は次の手順のどちらかを実行してください。
 - ・ テンションを増やすため、M3 六角レンチキー (3) でモニタマウントのネジを時計回りに回します (図31)。
 - ・ テンションを減らすため、M3 六角レンチでモニタマウントのネジを反時計回りに回します (図31)。

図31



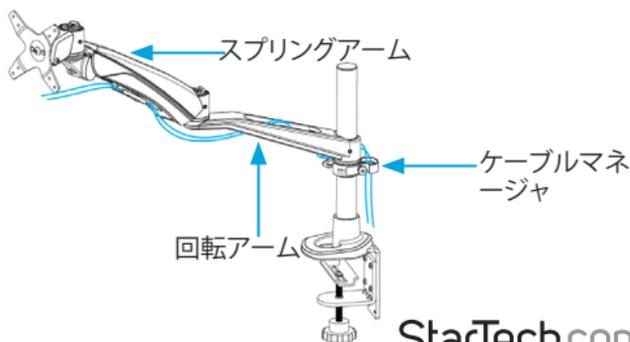
ケーブルを配線する

ARMDUAL30にはケーブル管理クリップが付属しています。このクリップを使用すればモニタケーブルを目に触れないように取付用アームに添って配線することができます。

次の手順を実行する前にケーブルが外れていることを確認してください。

1. ケーブルをスプリングアームに沿わせ、スプリングアーム (5) の裏側のケーブルマネージャに通します (図32)。
2. ケーブルを回転アーム (6) の穴に通します (図32)。
3. ケーブルを支柱側面のケーブルマネージャ (9) に通します (図32)。
4. ARMDUAL30にさらにモニタを追加する場合は、上記の手順を繰り返します。

図32



ARMDUAL30を解体する

1. つまみネジ(8)をモニタとモニタマウント(7)から取り外します。

警告!モニタを取り外す際は、取付用アームを最も高い位置まで持ち上げてください。重さのあるモニタを取り外すとアームが反動で上に跳ね上がる可能性がありますので、ケガに注意してください。

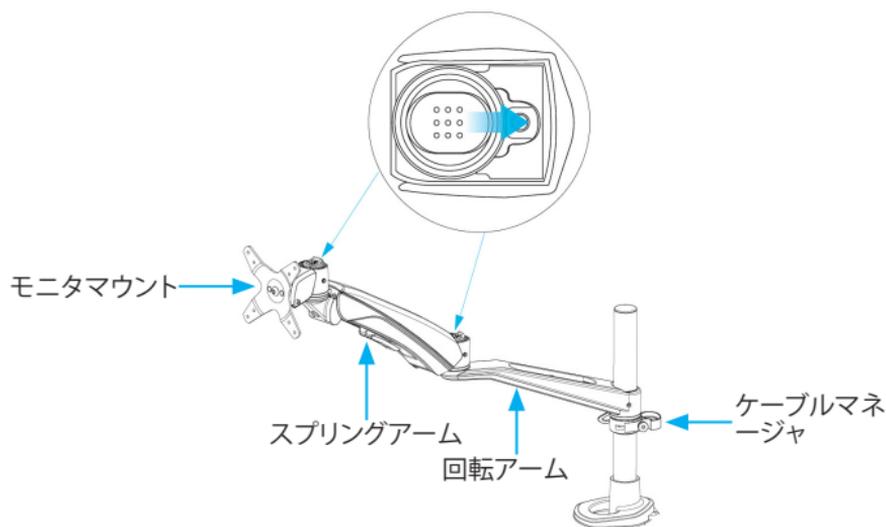
2. モニタマウントと取付用アームを取り外すには、マウントとアームにあるテキストボタンを向こう側へスライドさせてからマウントとアームを上へ持ち上げます(図33)。

3. 取付用アームとデュアルマウント(使用している場合)を引いて、支柱から外します。

4. ケーブルマネージャ(9)のテンションを緩めるには、レバーを引いてつまみを反時計回りに回し、支柱からケーブルマネージャを取り外します。

5. ARMDUAL30のベースを取り付けていたテーブルまたはデスクから取り外します。

図33



技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/supportまでアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンライン工具、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報はwww.startech.com/downloadsでご確認ください

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人)は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害(直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はおお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報はwww.startech.comまでアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利な工具をお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。